



世界に希望を生み出そう
2023-24 RIテーマ

The Rotary Club of Koshigaya

国際ロータリー 第2770地区 第8グループ



越谷ロータリークラブ

事務局：越谷市越ヶ谷本町 8-7 TEL.048-965-0550 FAX.048-965-6000 Email. koshirc@crocus.ocn.ne.jp

◆会長／若海 宗承 ◆副会長／豊田 高行 ◆幹事／中村 聡久 ◆クラブ会報委員長／澤幡 智史

出席報告	会員数	出席者数	出席率	免除者数	メイクアップ	出席修正率
	90名	57名	66.28%	15名		

◆ 会長挨拶

若海宗承会長

皆様こんにちは。本日も多くの会員の皆様にご参加を頂きありがとうございます。また、いつもながら会場運営委員会の皆様には早い時間からの準備、そして例会後の片付け等感謝申し上げます。本日も藤田さん・陶山さん始め、多くの企業会員の皆様にもお手伝い頂きました事に感謝申し上げます。また皆様が期待をしておりました本日のソングリーダーの予定であった森久保さんですが、所用にて欠席とのご連絡を頂きました。是非、次の機会を頂きたいとの事でしたので奥田委員長宜しくお願い致します。



本日は先ほどご紹介をさせて頂きました 2024～25 年度青少年交換留学派遣候補生の岡安璃季音さんをご紹介にいられていますが、ご紹介をさせて頂きます。現在、叡明高校1年生でさいたま市在住になります。お父様が留学経験があるとの事で、お父様から体験談などをお聞きになり、自身も世界の人と繋がりたいとの思いを持ち応募をされたとの事です。是非、留学に向けて頑張ってください。

さて、先週の吉田様による卓話を受けて蒟蒻ゼリーを宴席前に食べる実践をしておりますが、皆様は実践しておりますでしょうか。私自身は先週が忘年会のピークで連日連夜忘年会がありましたが、蒟蒻ゼリー効果は全くなく、増量に増量を重ねベルトの穴が一つずれました。ワイシャツもパンパンです。少しランニングを再開しなければと思うこの頃です。ランニングと言えば、先般ご案内させて頂きました東京マラソンへの出場が決定しております澤田パスト会長がようやくトレーニングを始めました。宜しければ土日の10時半頃に健康福祉村に応援に行ってみてください。歩いたり、走ったりしております。まだ2週の約3.8kmしか走れない様ですが、東京マラソン完走に向けて日々トレーニングを重ねております。昨日、ゴルフと一緒に行きましたが、わざわざ右に左にドライバーを打ち放し激走をしておりました姿に、ゴルフ場まで来てトレーニングをする姿に感激をした所でありま

す。

今週の卓話は海上保安庁川崎海上保安署 署長 藤田 望様による『我が国周辺海域の情勢と海上保安庁の対応』となります。海上保安庁と聞いて皆様は何をイメージするでしょうか。私自身はテレビの見過ぎでしょうか『海猿』が最初に思い浮かびます。その他ですとセンセーショナルであった2010年の中国漁船衝突事件を思い出します。あの一軒を境にして領土、領海への関心が国民の中で一気に醸成をされ始めたのではないかと思っております。尖閣だけでなく本日は我が国周辺の海域の情勢についてお話を聞けるとの事で大変楽しみにしております。

最後になりますが、来週はクリスマス例会となり会場は東京ディズニーランドホテルとなります。詳細は後ほど委員会報告でいたしますが、150名を超える参加者となり、ミッキーが出演いたします。ミッキー出演時は様々な制約があり、ロータリーバッチを外さなくてはならないなど皆様方へはご不便をおかけいたしますがご容赦を願います。それでは今週も宜しくお願い申し上げます。

◆ 幹事報告

中村聡久幹事

1、来週26日は東京ディズニーランドホテルにてクリスマス家族例会となります。お間違えのないようお願いいたします。



2、来年2月13日(火)、元交換留学生 ベニーさんと熊本城東RC 宮田パスト会長の来訪に伴い、歓迎会を若松にて午後5時より開催致します。ご案内をFAXさせて頂きましてお返事を宜しくお願い致します。

3、越谷市防犯協会より広報をテーブルにご用意しましたのでご一読下さい。

◆ 委員会報告等

◎ 親睦活動委員会

牛久祐一副委員長

12月26日は東京ディズニーランドホテルにて18時より例会を行います。また親睦活動委員の皆様は打ち合わせを行いますので16時にご集合下さい。

第3013回例会報告（例会日：2023年12月19日）担当：濱野 世嗣

◎ 米山記念奨学委員会 澤田裕二委員長

石垣会員よりご寄付頂きました。そして本日、平野会員・牛久会員からもご寄付を頂きありがとうございます。

◆ 米山記念奨学会感謝状授与 若海宗承会長

米山功労者 4回マルチプル「高橋和彦会員」

米山功労者 2回マルチプル「大野保司会員」

◆ ご挨拶

◎2025~26年度交換留学派遣候補生 岡安璃季音さん

皆さんこんにちは。叡明高等学校1年の岡安璃季音です。スポンサークラブをしていただきありがとうございます。私は留学をしたいと思っていたので、この青少年交換という素晴らしい機会を頂けてとても感謝しています。将来医療のお仕事をしたいと思っています、留学を通して自分の知らない事を沢山経験したり、チャレンジ精神を常に忘れず色々な事を学んでいきたいと思ひます。これから沢山お世話になると思ひますが宜しくお願い致します。

◎ お母様 岡安直澄様

皆さんこんにちは。璃季音の母です。娘がこれから海外に行くには、色々な人のお世話になりつつ、協力を得てやっていって欲しいと思ひているので、周りの人の有難さを感じてもらえたらなと思ひております。一年間お手間をかけると思ひますがどうぞ宜しくお願い致します。

◆ゲスト卓話

「我が国周辺海域の情勢と海上保安庁の対応」

海上保安庁川崎海上保安署 署長 藤田 望様

海上保安庁は国土交通省の中にある法執行の機関です。海上自衛隊は防衛省の機関です。海上保安庁の任務としては海上における執行という事で、法律に基づいて業務を行う要は海の上の警察というところで、海上保安庁の設置の経緯ですが、昭和23年5月1日に海上保安庁は海上の安全や治安の確保に関する行政事務を一元的かつ横断的に実施する機関として、軍隊としてではなく、米国沿岸警備隊にならぬ創設されました。ちなみに自衛隊を象徴するモチーフには桜の花が用いられていますが、私の属する海上保安庁は梅でございます。これは過酷な状況でも花を咲かせ実是人々の役に立つ、そういう組織であり続けたいと思ひが込められているというエピソードがございます。海上保安庁の活動の範囲ですが、守るエリアは約1356万km²、これは日本国土面積約38万km²のおよそ36倍になります。私ども川崎海上保安署は第3管区に属しており、第3艦区は日本最南端の沖ノ鳥島や日本最東端の南鳥島を含む約450万km²の広大な海域を守っています。海上保安庁全管区の治安と安全を24時間365日、どれだけの勢力で守っているかという船舶474



隻、航空機92機ございます。海上保安庁の主な任務としましては、尖閣海域における中国漁船との衝突などに代表されるような海上の監視、警戒の他、海上における麻薬、銃器などの密輸などの対応、治安の確保、それから海猿で代表される海難救助、その他コンビナート火災。これは東日本大震災とかで千葉の方のコンビナートで火災が発生したりしておりますけれども、そういった消火活動・海上防災のほか、海洋の調査がございます。最近ですと知床遊覧船の事故があった際にサイドスキャンソナということで、海底のスケールをスキャンソナして図を作ったりした船がありました。また、東京湾や瀬戸内海、大阪湾など船舶がふくそうする海域において、海上構築の安全確保をする海の管制官も海上保安庁の仕事の一つでございます。その他、海洋環境の保全、国際連携協力などもあります。尖閣諸島周辺海域の状況ですが、このグラフでありますけれども縦軸が尖閣諸島周辺海域で、中国海警局に所属する船舶がどれくらい来ましたかというのが日数0から3名の日数。これが平成20年から令和5年までの統計になります。令和5年の途中7月までですが中国の海警局に所属する中国の巡視艇が尖閣諸島周辺海域にどれくらい来ていたかという、令和3年～令和4年を見て頂きたいのですが、336日という事で1年間365日ある中の台風の日ぐらいを除くほぼ毎日、尖閣諸島周辺をこういった船が常に張り付いている状況にあります。尖閣諸島に近づかせない為に、我々の仲間が24時間体制で警戒を行っている状況です。昨今、海域警備局の船の大型化などが進んでおりまして、なかなかの事では海域を離れないという状況が見て取れるというところで、我々もそれに対抗できるだけの勢力、大型の巡視艇を備えなければならぬ、こういった状況です。その他に座礁船の対応なども年間としてありまして、我が国周辺海域で一年間に海難の隻数というのはいくつぐらいだと思ひますか？なかなかピンチはこないと思ひますが、1番約500隻、2番約1000隻、3番約2000隻。正解は我が国周辺海域で毎年約2000隻もの海難救助事故などが発生しております。多くはプレジャーボートなどの小型船で、タンカーとか貨物船が乗り上げたり沈没したりするというのはそこまで多くはないのです。新聞報道、テレビメディアで取り上げられる機会はありませんが、それでも2000隻の船が事故に遭っているという状況であります。それから続いて自然災害の対応、例えば大型の台風が接近をして断水のような被害があった際には、水のタンクというのを住民の方へ供給する給水支援などの活動も昨今行っております。我が国周辺海域における重大な事案を一つにまとめてみました。尖閣諸島が有名ではありますが、日本海においては北朝鮮漁船の侵入などもありますし、ロシアにおける北方領土周辺で船舶が常に監視行動をしているような状況も見ております。小笠原諸島周辺海域において、中国漁船が多数押し寄せて地元の方が非常に怖い思いを

されたというような事案もあります。我が国周辺海域においては様々な事案があり、これらの事案がエスカレートしない状況にしながら、適切に対応をしているということを感じておいて頂ければと思います。この様に広範囲においての活動をする上で、海上保安能力強化というのを今取り組んでおり、全国の状況を見てとって、中国の船が沢山周辺にいるという状況でありますので、6つの海上保安能力を一層強化する必要があります。1つが全国の領海警備機能力、2つ目が防域・海洋監視能力、3つ目が大規模渋滞事案同時発生に対応できる事案対象能力、4つ目が国内外の関係機関との連携支援の能力、5つ目が海洋検疫確保に資する優位性を持った海洋調査能力、6つ目が強固な業務基盤の能力という事で、この6つの能力を一層強化する必要があるという事で、制度を上げて今取り組みをしていくという状況であります。この中で船の装備だけを増やしても、それに乗り込む人々の確保、人の教育、これも大変重要になってきているところで、多くの方が少し高齢化の中、なかなか危険なイメージがつかまとう、また転勤があり、最近の若者の間では少しネックになっています。地元志向が強い、安定した生活を望まれる若者の方には若干ハードルが高いというふうに思われているところがあります。やはりその日々の生活をしっかり支えるための基盤になる部分でございますので、少しでも多くの方に海上保安庁に入って頂きたい、もしくは入って頂けなくても海上保安庁を応援して頂きたいというふうに思っています。常日頃から実はなかなか皆さんの目に留まらないところかと思えますけれども、海上保安庁は平素から海上自衛隊とは連携を行っており、例えば不審船、北朝鮮を念頭に置いた活動ではありますけれども、不審船の共同対処の活動はすでに平成より、基本的に毎年、不審船に関わる共同訓練を海上保安庁、巡視船と保衛者、自衛隊の艦船とで行動訓練を行っておりますし、海賊対処行動中の保衛艦に海上保安官が同乗して、実際に海賊の逮捕・取調べなどの司法警察活動に備えながら、一緒に監視警戒のパトロールも行っているというような行動での訓練や対処、連携行動を日頃からとっています。その他、警察とも連携の訓練をやっており、テロを念頭に置いた港での訓練を不審な船を警察艇と海上保安庁のパトロール艇で追いかけて行動で取り締まりをする訓練や、震災に対する行動訓練のほか、アメリカのコストガードとも行動訓練などを実習しているところでございます。せっかくの機会ですので、第3管区川崎海上保安署のお話をさせて頂きたいと思えます。なかなか都道府県とは連動していないのでなじみがないかもしれませんが、第3管区は茨城県から千葉県までのエリアを管轄しています。また東京湾をもっていますので、海上交通安全というのをどんなことをやっているのかを少し触れさせて頂ければと思います。東京湾ではこの線になっているのが船の航跡を表していると思って頂いてもいいのですが、大体、湾

の中というのは過密シティエリアになっており、その中で首都圏という配置を持つ中で様々な産業活動が行われております。物流を支えているのは実は船で、ひとたび事故が起きてしまうとそこがボトルネックになって原油は入らないNGは入らない。そうすると、工業製品における原料も枯渇して製品もできないという状況を管理するために、我々としては東京湾における海上交通安全法を定めて船舶の安全を確保しているのですが、特に東京湾はこのような入漁船の中を大型タンカーが入っていく状況がありますので、巡洋船でパトロールをしながら、こういった船を追い払うような活動をしており、東京湾海上交通センターで漁獲船がまもなく入ってくるので、進路をふさがないようにしてくださいなどの安全を確保しているという状況でございます。川崎海上保安署ですけれども、京浜工業地帯のど真ん中、まさに工業地域のど真ん中にありますが、昭和37年に大規模なタンカー同士の衝突炎上事故が起きまして、それがきっかけで昭和39年に設立された保安省になります。巡視艇「たまかぜ」「しおかぜ」という小廻りのきく小型の巡視艇を配下に持っており、狭いエリアでもしっかりと活動ができる。こういった体制をさせて頂いているところです。



ご覧のように工業製品を製造する黄色の会社のほか、電気発電をするための会社などもたくさん書かれております。コンビナートエリアでもございますので、大量の危険物なども扱う企業が多数所在しているというエリアになっております。大きなタンカーが狭い中に入ってくる状況に、いかに安全を確保できるかというところで、危険物専用岩壁を点検して、ミスのない荷役ができる状況ができるか、設備費に問題ないか点検したり、タカバスの荷役に立ち会ったり、また油を海に流してしまうと、それが海洋汚染につながりますので工場排水に汚染物質が含まれていないか調査を行ったり、こういったことも川崎海上保安署で行っております。

最後にこのスライドの海の事故ゼロへのお願いにも書かれている、海で遊ぶ際のライフジャケットの着用、それから気象の確認、それから海の緊急118番というのがあります。海で事故にあった、またあいそうになっている人がいる、そういった時は、警察の110番、消防の119番

と同じ並び、海上保安庁 海の緊急 118 番を覚えて頂きたいと思います。皆様におかれましても、海難防止対策の推進に引き続き、ご理解ご協力をお願いしたいと思います。ご清聴ありがとうございました。



◆ ビジター・ゲスト紹介

海上保安庁川崎海上保安署 藤田 望署長・河原山様ライブリック不動産 鈴木義隆様、
米山奨学生 徐 啟懷さん

◆ スマイル報告(敬称略)

* ①藤田署長様、本日は卓話ありがとうございました。海猿に出演していたんですね。我が国の安全安心の確保に尽力頂いている事に感謝致します。②岡安璃季音さん・お母様、本日はご挨拶にきて頂きありがとうございます。留学に向けて頑張ってください。③璃季音さん、多くの交換留学生在が帰国すると丸くなっております。気をつけてね！④鈴木義隆様、ご入会をお待ちしております。/若海宗承会長

* ①藤田様・河原山様、卓話ありがとうございました。とても勉強になりました。②岡安璃季音さんようこそ越谷 RC へ。いっぱい美味しいものを食べて大きくなって下さい。③鈴木様、本日はようこそおいで下さいました。ご入会をお待ちしております。/中村聡久幹事

* ①藤田様、本日は貴重なお話誠にありがとうございました。②鈴木義隆様、ご入会をお待ちしております。/中島美三郎

* ①海上保安庁の皆様を大変頼もしく思っています。歩みのがのろい日本の政治には歯がゆく思っている一人です。②青少年交換プログラム out bound 候補生岡安璃季音さんお名前の由来を教えてください。そして有意義な年をお過ごし下さい。/新井 進

* 岡安璃季音さん、留学で美味しいものを沢山食べて楽しい留学になると良いですね。勉強も頑張ってください！/山田二三夫

* 藤田署長、興味深い卓話ありがとうございました。/須賀定吉

* ①藤田署長、本日は卓話ありがとうございました。②青少年交換留学派遣候補生岡安璃季音さん頑張って勉強してきて下さい。/江原武男

* 若海会長、相変わらずのイジリありがとう！/澤田裕二

* 藤田署長、海上保安庁の激務がよく理解できました。お体をご自愛頂き今後も日本の海上治安をお守り下さい。/吉野寛治

* ①藤田署長、興味ある卓話ありがとうございました。勉強になりました。②鈴木義隆様ようこそ越谷 RC へ！ご入会をお待ちしております。/浅見富司雄

* ①青少年交換留学派遣候補生岡安璃季音さん期待を胸に留学に向けて勉強に励んで下さい。お母さん、スピーチ良かったですよ！②鈴木義隆様ようこそ越谷 RC へ。ご入会をお待ちしております。/豊田高行

* 藤田様ユーモア溢れる素晴らしい卓話ありがとうございました。海上自衛隊 OB として海での活動を懐かしく思いました。/松田繁三

* 青少年交換留学派遣候補生岡安璃季音さんようこそ越谷 RC へ。これから頑張ってください！/森田 隆

* ①藤田様、本日は貴重な卓話ありがとうございました。大変勉強になりました。②鈴木義隆様、本日はようこそ越谷 RC へ。早々のご入会をお待ちしております。/増元 晃

* 藤田様、本日は卓話ありがとうございました。息子の進路に薦めてみようかなと思いました。素晴らしい仕事です。/中島雅樹

* 藤田署長・河原山さん、本日は卓話ありがとうございました。/瀧田貴夫

* 鈴木義隆さんようこそ越谷 RC へお越し下さいました。ご入会をお待ちしております。/小暮直正

* 岡安璃季音さん派遣国出発に向けてしっかりオリエンテーションに出席して下さい。派遣候補生 15 名は一生の友達になると思います。/山田託也

* 本日は米山記念奨学会の表彰ありがとうございました。最近何をやっているかわからない私でもチリが積もれば米山になるという事なので今年まだの方も是非継続して下さい。/大野保司

* 藤田様・河原山様、本日は寒い中お越し頂きまして誠にありがとうございました。/近藤正成

* ①藤田様・河原山様、大変貴重な卓話ありがとうございました。②岡安璃季音さん出発までの準備は大変かと思いますが頑張ってください。/大塚洋幸

* ①鈴木義隆様、本日は越谷 RC の例会にお越し頂きありがとうございます。②吉井さん越谷法人会青年部へのご入会を快く受け入れて頂きありがとうございました。/濱野世嗣

* 本日、越谷 RC ヨガクラブ第 4 回を実施しました。今や最も頻繁に開催されている同好会活動になったのではないかと思います。来年も続けようと思いますので宜しくお願い致します。/渡邊哲康

* 渡邊先生、本日も厳しいご指導ありがとうございました。体が綿のように軽いです。/有森健太郎

本日 37 件 41,000 円 累計 1,351,000 円